

# 飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第423号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2022年11月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP\*NEWS

## 第21回 高校体育祭実施

中等部 東日本学校吹奏楽大会 金賞受賞!



1年 学年別リレー



2年 3人4脚



3年 大玉おくり



部・同好会対抗リレー



色別 綱取り合戦 (女子)



色別 綱取り合戦 (男子)

★写真協力:写真部(上野・大谷・瀬戸・前場・住田)



# 第21回 高校体育祭開催

## 体育祭を終えて

体育祭実行委員長 3年3組 渡邊 勇仁

皆さんは体育祭を楽しむことができましたか？体育祭を終えた今、協力、団結力、一人ひとりの一生懸命さがとても印象に残っています。私は実行委員長として全体の指揮をする立場にあったので、責任を持って、体育祭を盛り上げるために頑張りました。どの種目でも全校生徒の本気さが伝わってきましたが、特に色別対抗リレー、学年別リレーでは応援している人までもが盛り上がるようなとても白熱したものとなりました。リレー選手が必死に走り、バトンを届ける姿は非常に頼もしく、クラス・学年の団結力につながったと思います。体育祭を終えた今は、ひとりではなく、みんなで成し遂げることができた、充実した達成感を実感しています。



2年



1年



3人4脚



3年

台風の目



2年



3年



2年



1年

学年別リレー



大玉運び



玉入れ



女子



綱取り合戦



大玉おくり



男子



部・同好会対抗リレー



結果 優勝 青組  
準優勝 白組

★写真協力：写真部（市川・上野・大谷・佐藤・前場・住田）



# 学年だより 中1

## 写生大会

前期期末試験後の9月16日(金)、葛西臨海公園にて写生大会を行いました。当日は天気にも恵まれ、海を眺めながら、風を感じつつ「芸術の秋」を堪能してきました。

### 写生大会で学んだこと

A組 坪井 優龍

私は、初めての写生大会で、どのように描けばいいのか迷いましたが、葛西臨海公園で描くためここでしか描けないものを描こうと思い、海の近くがよいと考え海と橋を描きました。しっかりと遠くの方まで見て細かく描くことができました。また、友達と相談しながら描きました。よく見えない時は、近くまで移動して描いたり、見る角度を変えたりしました。今回の私の反省点は、色を塗る時間を少なくしてしまい、色を塗っている途中で終わってしまったことです。この反省を踏まえ中2になった時の写生大会では、完璧に仕上げることができるようになりたいです。また、今回の写生大会で学んだ描き方を美術の授業に生かしていきたいと思えます。



### 写生大会

B組 野村 紅葉

僕はこの写生大会で、大きな橋が目にとまり、その橋をメインに描こうと思いました。友達と一緒にいい場所を探し、斜めで全体がよく見えるところで描き始めました。友達と一緒にやって進捗状況を伝え合ったりしてお互い頑張りました。絵に関しては斜めに見ているので、遠くなればなるほど若干斜めに描いた方がよいなどが、ここは左上がりだなとか、しっかり一部分一部分丁寧に描いて、時には全体を見てバランスを考えたりなど、集中して描いていました。そうしたらあっという間に時間が経っていて、先に終わった友達から「あと15分だよ」と言われ、焦りながらもしっかり描いて、色塗りまで終わらせることができました。自分の体感的には短い時間だったけれど、まあまあいい作品ができたんじゃないかなあと思い、いい時間を過ごせたかなと思いました。



### 写生大会での学び

A組 福元 伶奈

私は、葛西臨海公園の自然を表したかったので、海や橋、空が大きく見える場所で描き始めました。手前のもとの奥のもの大きさの違いなどに気をつけて描けたのがよかったと思います。ですが、最初は時間に余裕があると思い、手前ものから奥の岩一つ一つをすべて細かく描いていたのですが、思っていたよりも時間の流れは早く、色塗りどころかデッサンも最後まで終わらせることができませんでした。外で描ける機会があまりないので、完成まで持っていけず、悔しかったです。来年の写生大会は時間に気をつけて、色塗りまで終わらせて完成させたいです。

今回初めての写生大会で、美術室の時とは違う描き方、見方ができ、視野が広がったように思えました。これからの美術の授業に今回のことを活かしていきたいです。



### 初挑戦

B組 石橋 青空

中等部に入って初めての写生大会。僕は遠近法を使うことに挑戦しました。初めて描いたので、画像のようなきれいな遠近法は表現できなかったけれど、友人たちが褒めてくれたことはとても嬉しかったです。

特に意識したところが、物の大きさです。目の前の風景だけでなく、遠くの物などにも意識しなければならぬので、平面のような絵にならないよう、小さくなっていく道や物などには細心の注意を払いながら描きました。また、ベンチなどは、どうしても立体的に描けず、かなり苦戦しました。

12年間生きてきた中で、風景を描くことが初めてだったので、とても刺激的な体験になりました。来年また写生大会が行われたら、別の描き方にも挑戦したいです。



# 学年だより 中2

## 写生大会を通して

前期期末試験の翌日、中等部生は葛西臨海公園で写生大会を行いました。自然が広がる公園の中を散策し、試験の疲れを吹き飛ばす行事になりました。

### 気づいたこと

A組 伊藤 拓也

写生大会にて、新たな視野を得ることができました。その理由は第一に、休日はほとんど家で過ごしていて、買い物などもインターネット上で済ませ、登校以外は外出をしません。そのため、前回の写生大会以降、公園に行っていないので、友達と雑談しながら公園で絵を描くのは新鮮な感覚でした。絵は上手ではないですが、満足のいくものが描けたのでよかったです。学校行事はいつもと違った経験ができ、とてもいいことだと改めて思いました。



絵:A組 岡田祥汰

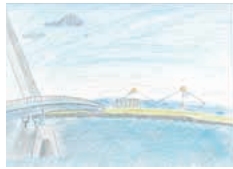
### みんなで描いた最高の絵

B組 岩尾 太一

今回の写生大会で絵を描いて気づいたのは、葛西臨海公園の橋は何度見てもきれいということと、その場所のいいところに気づけたことです。写生大会で思いに残ったことは、前回に比べて大人数で描いたことです。前は2人で描きましたが、今回は6人で話しながら描いたので、楽しく早く描き終わりました。いろいろ話し合うことによって、細かいところまで描くこともできました。来年の写生大会や今後の学校生活でも、いろいろな人と一緒に話したり、遊んだりしたいです。



絵:B組 望月奏慈



絵:A組 山田蓮太郎



絵:B組 寺田透子



### 写生大会を通して

A組 古山 蒼士

写生大会は今年で2回目です。前は海を描きました。今回は違う絵を描こうと思い、木々を描きました。葛西臨海公園の木々は防風林なので、葉の形が普通の広葉樹とは少し違う形をしています。絵を描いていると、たくさん小学生たちに囲まれました。人が多くなったので、海の方に行ったら海風が気持ち良かったです。来年が最後の写生大会になるので、木でも海でもなく、葛西臨海公園を象徴するものが描けたらなと思いました。

### 写生大会のこと

B組 野口 壱馬

今回の写生大会は、去年よりいい天気で、気持ち良かったです。印象に残っているのは、松の下にレジャーシートを敷いてその木陰で絵を描いたことです。日差しが強かったのでちょうど良い影になり、作業がはかどりました。絵を描いていて気づいたことは、反対側の岸に紫の花が咲いていたことです。夏休み中に来た時には咲いていなかったもので、新しい発見になりました。来年の写生大会は、絵の8割は葛西臨海公園で終わらせたいです。



# 学年だより 中3

## ～交通事故被害者御家族による講話～

9月27日(火)、交通事故被害者家族による講話を聴きました。生徒たちにとってお子様を亡くされた高田さんのお話が大変心に響いたようで、命の大切さを真摯に受け止め、考えさせられたようです。

### 真剣に生きる

#### A組 大塚 大輝

僕は今回、交通事故で子供を亡くした方の話を聞きました。今まで生きてきた中で、交通事故のニュースを聞いても、他人事のように思って耳を傾けませんでした。ですが今回の話を聞いて、人が一人死んでしまうと、悲しむ人がたくさんいることに気づかされました。

僕は祖父と祖母を亡くしたとき、まだ幼くて何が何だかわからず、ただ泣くことしかできませんでした。大きくなって、人の死に関ることがなかったので、死ということがわからないままでした。

今回の高田さんの悲しい思いをしたお話を聞き、どうしても認めたくないという感情が出てくるのがわかりました。僕は死というものを他人事のように聞いていましたが、この話を聞いて、悲しんでいる人の話に耳を傾けるようにしようと思いました。そしてまた、生きることについて真剣に考えようと思っています。

### 考え改めて行動すること、前向きに行動すること

#### B組 牧野 真弓

「命の大切さ」を学ぶ講演で、身内が事故に遭い亡くなってしまったという経験をした方の、心に染み入るような貴重なお話を聞くことができました。今回のお話は衝撃的な体験や心温まるような思い出など、考えさせられることが多いお話でした。

貴重なお話を通して、私は身の回りの安全について改めて考えさせられました。普段の行動から細心の注意を払う必要があることを、常に心がけるべきであると思います。なぜなら自分自身が交通ルールをきちんと守っていたとしても、少しの不注意が重大事故につながる可能性があるからです。自分自身だけの視点ではなく、他の人から見た視点でどう行動が事故につながるのかを考え直すべきだと感じました。

今回お話をいただいた高田さんは、常に前向きにお話をしてくださいました。私はそのことから、過去の出来事にとらわれず心を切り替え、今できることをすることが笑顔につながることに気づかされました。

## ～写生大会～

9月16日(金)、晴天の下、葛西臨海公園にて写生大会を行いました。生徒たちの様子をご覧ください。



# 学年だより 高1

## 体育祭

高校1年生にとって初めての体育祭が行われました。天候にも恵まれ、各競技で白熱した試合が繰り広げられました。生徒たちの感想をご覧ください。

### 3組 秋元 乃贈実

晴天で体育祭日和な日に、学年・クラス・部活動共に仲が深まったと感じることができる、素晴らしい体育祭が行えてよかったです。

私は今年初めて高輪台の体育祭に参加して、各種目の選手と応援する人の全力さや、部活動ごとの面白さを感じることができました。何事も全力でやるからこそ、そこに青春や楽しさが生まれると思いました。

### 4組 大野 笑美

私たち1年生は、高校生になって初めての体育祭を無事に終えることができました。

その中で私が一番印象に残っている競技は、綱取り合戦です。なぜなら、2・3年生の先輩方と協力して戦うことができた競技だったからです。全体の結果としては負けてしまいましたが、来年こそは先輩もできるの一生懸命取り組み、優勝したいです。

### 5組 吉江 乙夏

私が一番印象に残っている競技は綱取り合戦です。この種目は、3学年合同での競技でした。普段の学校生活の中では先輩方との関わりがあまりないため、優勝を目指して1つのチームとして協力し、声を掛け合って作戦を立てるなどの工夫ができる部分も印象に残りました。また、相手と引き合いになっている際に先輩方が助けに来てくれるなど、楽しく盛り上がることで、さらに仲を深めることもできたのでよかったです。

### 6組 腰高 陽斗

高校生活初めての体育祭はとても楽しかったです。自分が出場した3人4脚ではクラスメイトと息を合わせて走り、綱取り合戦では先輩の迫力と心強さを感じました。そして部・同好会対抗リレーでは、普段見ることのできない他の部活動のパフォーマンスや、各部活動の威厳を争ったリレーでとても盛り上がりました。これからの高校全体の行事もとても楽しみです。

### 10組 山村 空遥

私はあまり体育祭が好きの方ではありませんでしたが、この体育祭を通してたくさんのお話を学び楽しむことができました。特に、体育祭の予行練習がなくても、統率のとれた動きをしてすごいなと思いました。また、このような状況下でも、高校の3学年全生徒がさいたま総合グラウンドに集まり、行事を行えてよかったです。



玉入れ頑張るぞ!



息を合わせて頑張ります!



台風が目頑張るぞ!



お昼をしっかり食べて午後頑張ります!



白熱のリレーはアンカー勝負へ!



気合入れていくぞー!



# 学年だより 高2

## 体育祭

9月29日(木)に体育祭が行われました。2回目の体育祭だったので、去年よりもできることが増えたみたいですね。素晴らしい秋晴れの1日で、日焼けしたみんなの笑顔がとても眩しかったです。体育祭の感想を紹介します。

### 一番思い出に残っていること

- 学年別リレーでクラス関係なく、色全体で協力してできた。
- 自分が参加した綱取り合戦は、相手と全力でぶつかり合ったので勝ち負けよりも、やっていた過程がとても楽しくて印象に残っています。
- 各競技でもみんな応援をしていたが、部・同好会対抗リレーのパフォーマンス部門は皆、普段は見られない、知らない部活動の面白い活動が見られて盛り上がったし、運動部のガチンコリレーも楽しかった。
- お昼ご飯を食べたあとの競技が、学年を乗り越えて3学年全員が楽しんでいたように感じた。
- 色別対抗リレーで走る前に他のクラスと同じ色の人、知らない私に頑張れと言ってくれた。

### 来年は最後の体育祭です。最高学年としてどんな体育祭になったら大成功と言えますか？

- 勝ち負けにこだわらず、みんなで助け合い、応援し合ったりできる仲間思いの体育祭。
- 3学年全員が楽しみつっ、全力で競技に参加できる雰囲気を作れたら大成功だと思う。
- 最高学年として下級生のお手本となるような行動を心掛けるとともに最高の思い出となるよう。
- 運動が得意な人もそうじゃない人も全員が楽しめて、終わった時には楽しかったと笑顔で言える体育祭。
- もちろん優勝したら大成功と言えますが、最後の体育祭なので他クラスとも協力し、今年の体育祭のように一人ひとり笑顔で本気で楽しめる体育祭になったら、大成功と言えます！
- 後輩にかっこいいと思える姿を見せること。

### 今年の体育祭の感想

- 9月の下旬にも関わらず直射日光が強く、気温も高い中、体育祭が円滑に行えたのも各部活動の人たちが招集など、私たちにわかりやすいように誘導してくれたおかげだ。彼らのような人々がいて、初めて体育祭が成功するのだと感じた。
- 結果は負けてしまいましたが、みんなの表情を見ると、すごく頑張っていると伝わったので、来年もこのような体育祭になればいいと思います。
- 2学年になり、時間はかかりましたが友達もでき、2回目の体育祭、去年のことが嘘のように充実していました。友達とふざけ合っってこんなに楽しいんだなあ、と実感しました。
- 主にリレーがとても楽しかった。見ていてハラハラした。転んでしまった人もいるけど、立ち上がって走り切っていてカッコよかった。
- クラスみんなが一丸となって応援し、励まし合い、とても楽しかったです。来年もこのクラスで体育祭ができるのがとても嬉しいです!!



黄組 暑い中よく頑張りました! 緑組 3人4脚 青組 大玉運び 白組 玉入れ 赤組 笑顔でポーズ

# 学年だより 高3

## 探究活動II ポスターセッション

9月26日に探究活動IIのポスターセッションを行いました。昨年取り組んだ探究活動Iからの積み重ねの成果を3時限分使用して、高校2年生に向けて発表をしました。十分に感染対策をした上で、二学年がアリーナに集まったセッションは活気がありました。



発表の様子

### テーマ

#### ペットボトルの菌

石井 夏妃・植田 倫・奈良 桜那・緑川 詩乃

他の班のポスター発表から、自分の班にはどのようなことが不足していたのか、逆にどのようなところが良かったのかということがわかりました。今後は、その不足を補えるように頑張ります。(文:奈良 桜那)

### テーマ

#### 日本食の良さ

佐々木 美帆・高井 春奈

どの発表も完成度が高く、内容が濃いものがたくさんありました。参加型の発表には人が多く集まっていたので、発表の方法や聴衆の集め方なども勉強になりました。(文:佐々木 美帆、高井 春奈)

### テーマ

#### 自らの能力を最大限引き出す食事

伊藤 貴樹・大久保 泰輝・落合 康揮・フェアリン 陸ピーター・山中 悠誠

今回、探究活動の発表では、聞いている人にどのようにすればわかりやすく伝えることができるのかを考えてきました。最初は緊張もありましたが、回数を重ねていくうちに一人ひとりのプレゼン力が上がっていき、とても充実した発表になったと感じています。(文:大久保 泰輝)

### テーマ

#### 色が人に与える印象

久保田 虎ノ介・小澤 黎佑・貞弘 健太・田中 陸斗

僕はこの探究活動の発表で、紙に書くことと実際に話して伝えることには大きな差があることに気づきました。僕たちの班の発表もたくさんの人に聞いてもらうことができたので、1年間探究活動をしてきてよかったと思えました。(文:久保田 虎ノ介)

### —SSHクラスも日ごろの成果発表で参加しました—

### テーマ

#### 美味しいパンケーキを化学する

福田 美慧

似たテーマでも、ポスターや発表形式に個性が出ていて面白と感じた。新型コロナウイルス感染症の影響で、本来よりも発表を対面で行う、聞く、という機会が少なかったため良い刺激になった。

### テーマ

#### 睡眠と生活

青木 凌太・郡司 翼・林 拓未・山内 柊

この2年間の探究活動において、一つのことを深く考え、調べ学ぶことができ、その結果さまざまな睡眠法などを知ることができました。そして何よりこれから必要となってくる一つのことを深く追求していくということは、自分自身の成長にもつながるので、今後も他の方面にも興味を持って学習していきたいと思いました。(文:林 拓未)

### テーマ

#### 吹奏楽曲の感動する基準

藤 彩音・清瀧 圭恵子

発表が久しぶりで緊張したし、どうしたら聞き手にうまく伝わるのかを考えながら話すのが難しかったです。探究の内容がまだまだ薄いと感じたので、さらに濃い内容の探究をしていきたいです。(文:藤 彩音)

### テーマ

#### 食べ物の好き嫌いとは遺伝の関係性

室尾 綾乃・山本 莉桜

今回、探究活動の発表をして素直に工夫が足りなかったと感じました。ポスターの見出しやカラー・実験の幅を増やすなど課題が残る形となりました。大学に進学すると今よりも発表を行う機会も増えると思うので、今回の経験を次に生かしていきたいです。(文:山本 莉桜)

### テーマ

#### 人気映画の共通点

稲毛 太郎・石井 一騎・富永 健太・中元 凜星

私たちは、人気映画の共通点について探究しました。ポスターを使っっての説明の難しさなどを感じましたが、無事に2年生に発表することができました。グラフやフォントを工夫し、うまく使いこなすことなど、今回の経験を大学でも活用したいです。(文:稲毛 太郎)

### テーマ

#### pHと糖度による腐敗と変色の関係性

山崎 歩羽

急ぎよ決まった発表でしたが、今までの経験もあったので即興でも発表することができました。質疑応答にもしっかり答えられたので、相手に自分の発表内容が伝わっていたことが実感でき嬉しかったです。



# 2022年度学校運営方針

今回は、実践目標の中から、英語教育についてご紹介いたします。

## 実践目標

### 実践的な英語を身につけ、国際社会に適応できるよう、 そのための英語教育の推進を図る

- ① GTECに対応したCALL指導方法の構築
- ② 語彙力を高めさせる
- ③ 多読を推進する
- ④ GTEC・英検・TOEIC®・TOEIC Bridge®・TOEFL®等、各種資格の取得を勧め、指導する(学校法人東海大学初等中等教育課で立ち上げた「英語力アップのための3つの宣言」実現のために、本校では初等中等教育機関の目標値をクリアする。また、本校に適した目標値を設定し直す。)
- ⑤ 英語によるディベート・プレゼンテーションを指導する
- ⑥ 海外の学校との交流を通して生きた英語力を身につけさせる

本校には、20名の日本人英語教員と8名の外国人講師が勤務しています。中等部1年生から高校3年生まですべてのクラスで、クラスを2分割して、それぞれのクラスで外国人講師による英会話の授業(日本人英語教員とのチームティーチング)が行われており、アクティビティーを多く取り入れた内容で、知識の定着と英語を使った自己表現力・コミュニケーション能力の向上を目指しています。

また、東海大学ではGTECを学生の英語力を計る指標としており、付属の中等部・高校でも、GTECの受検を義務づけ、目標スコアを設定して英語力の向上を目指しています。

中等部1年生で行われる「Tokyo Sightseeing Tour」、中等部2年生の「English Summer Camp」、中等部3年生の海外英語研修旅行、高校1年生の英語スピーチコンテスト、高校2年生の海外研修旅行、高校3年生の英語ディベートコンテストは、生徒たちが自分の英語力を実践・確認する場としての役割を果たしています。

SSHクラスでは、すべての生徒が自分が取り組んだ研究について、英語でまとめ発表しています。また、コロナの影響で、この2年間は実施できていませんが、タイのプリンセス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・トラン校と相互訪問を行い、研究発表や文化交流を行っています。

今年度は、10月29日に行われたSSHの成果報告会に、3年振りに、タイのパヤオ大学附属高等学校より80名の生徒が来校して、本校生徒や日本の他校の生徒たちと一緒に、口頭発表やポスター発表を行い、交流しました。



Tokyo Sightseeing Tour



English Summer Camp



英語ディベートコンテスト

# SSH活動報告

## 全国各地の発表会でSSH活動の成果を報告

7月から10月にかけて、多くの生徒が課題研究や探究活動等のSSH活動の成果をさまざまな発表会で報告し、全国の高校生と意見交換を行いました。核融合科学研究所主催の高校生科学研究室口頭発表会では、3年10組の根本隼也君が優秀賞を受賞しました。

### 7月16日 東海フェスタ(オンライン開催、主催:名城大学附属高等学校)

- 3年10組 原園珠里・田村花玲 …… 「セーターの洗濯に伴う伸縮に関する研究」
- 遠藤花緒 …… 「生物を利用したビオトープの浄化実験」
- 川添禎延 …… 「実関数と複素数平面の関連性について」
- 内田栞織・高橋煌輝 …… 「鰯の干物におけるグルタミン酸量と菌の関係性」
- 金子鈴佳 …… 「米の銘柄と炊飯時の水分量の違いによる粘着度」
- 中川袖衣 …… 「心地よい睡眠を求める」

### 7月21日 芝高課題研究発表会(オンライン開催、主催:新潟県立新発田高等学校)

- 3年10組 藤原大輝 …… 「Purifying Water with a Reverse Osmosis Membrane Filter」(英語発表)

### 7月23日 高校生環境フォーラム(オンライン開催、主催:福井県立若狭高等学校)

- 1年10組 浅生蓮・アハマド アル シェヒ・今井夏海・時涵・島本武周・中原煌太・水越鈴・吉田倫 …… 「What I Learned from the Artificial Tideland Survey in Tokyo Bay」(英語発表)
- 3年10組 遠藤花緒 …… 「Biotope Purification Experiment Using Living Organisms」(英語発表)

### 7月26日 江風SSⅢ 課題研究発表会(オンライン開催、主催:新潟県立新潟南高等学校)

- 3年10組 千葉美穂 …… 「メダカの学習能力について」

### 8月3日・4日 SSH生徒研究発表会(神戸国際展示場、主催:文部科学省、国立研究開発法人科学技術振興機構)

- 3年10組 柳澤孝太 …… 「消波ブロックを用いて砂浜を護岸する」

### 8月27日 マスフェスタ(会場:主催:大阪府立大手前高等学校)

- 3年10組 小倉丈 …… 「朝活or徹夜どちらが効果的？」
- 高橋一生 …… 「タックルの部位と成功率における勝敗の関係」

### 9月10日 核融合科学研究所オープンキャンパス 高校生科学研究室口頭発表会(オンライン開催)

- 3年10組 根本隼也 …… 「緩衝材による衝突の緩和」(優秀賞)

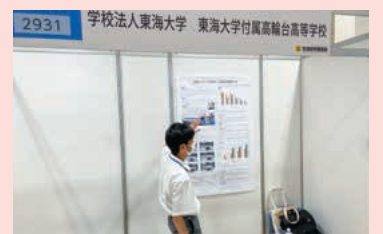
### 10月12日 未来創造プロジェクト中間発表会(オンライン開催、主催:山形県立東桜学館高等学校)

- 3年3組 浦山秀斗 …… 「音楽のテンポを活用した混雑解消」(普通クラス探究活動)

## SSH生徒研究発表会に参加して

3年10組 柳澤 孝太

初めて対面で行われた発表会は、発表を聞いてくれた方々の反応を直接感じることができて嬉しかったです。自分と違う視点を持っている人からの意見はとても新鮮で、実験の価値を深めることができました。発表会を通して、さまざまな問題を理系視点から考える力がつき、自分も科学者の仲間入りを果たせたような気がしました。これからも、生活している上で浮かび上がったさまざまな疑問をそのままにせず、原因を突き止めていきたいです。



ポスター発表をする柳澤君

## 発表を通して感じたこと

3年10組 根本 隼也

核融合科学研究所主催の高校生科学研究室口頭発表会で優秀賞をとることができました。2年生の頃から緩衝材の性質に関する課題に取り組み、このような形でこれまでの成果が出たと思うととても嬉しいです。周りの先生方や友達の助けもあり、この実験を行うことができたので、本当に感謝しています。大学に進学してもこの経験を生かし、さまざまな活動に取り組んでいきたいです。



優秀賞を受賞



# お知らせ

## ベストティーチャー・タイプA候補決まる

5月16日、9月5日に「生徒による授業評価アンケート」を実施しました。その結果、今年度のベストティーチャー・タイプA候補として9名の先生方が決まりました。保護者の皆様には、11月12日(土)、14日(月)の「一斉公開授業」の際に、9名の先生方の授業をご覧いただき、「保護者による授業評価アンケート」にご協力をお願いします。

### 【2022年度ベストティーチャー・タイプA候補一覧(教科順)】

	教員名	教科
中等部	益田 康誠	国語科
	堀 将貴	理科
	山田 武範	理科
高等学校	吉澤 俊介	国語科
	齋藤 大輝	地歴・公民科
	深澤 建人	地歴・公民科
	眞崎 拓帆	理科
	齋藤 信雄	芸術(音楽)科
	古田 奈穂	家庭科

#### ※付記

過去3年間にベストティーチャー・タイプAを受賞した者は、規定により選考の対象から外れています。

2019年度：近藤 祐輔・大塚 一磨・石堂 孝明

2020年度：新型コロナウイルス感染症拡大により  
該当者なし

2021年度：宇津 浩・山口 恵美子

※授業実施時間割は、学級担任または学校までお問い合わせください。  
なお、「一斉公開授業」の時間割は、前日にClassiiにて配信します。

## 行事予定

※予定が変更になる場合があります。

## November 11月

- 1日(火) GTEC Junior 受検日(中1)  
東海大学建学80周年記念日
- 2日(水) 高輪台高校創立78周年記念式典  
朝礼 短縮授業 1時限目カット
- 3日(木) **文化の日**
- 4日(金) 木曜日の授業日
- 5日(土) サッカー部全校応援  
カルチャーセミナー(13:30~)  
→新型コロナウイルス感染防止の観点から中止
- 6日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会④(高校)
- 8日(火) 生徒自宅学習日
- 9日(水) 学園高連携総合試験(高3) 基礎力判定試験(高1・2)  
外部実力試験(中等部)
- 10日(木) 付属推薦小論文試験(高3) 小論文コンテスト(高1・2)  
作文コンテスト(中等部)
- 12日(土) 一斉公開授業  
後援会委員総会③(14:00~)
- 13日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会④(中等部)
- 14日(月) 一斉公開授業② 合唱祭(1~3時限)(中等部)  
ダンス部定期公演(カルツツかわさき)
- 15日(火) 校医相談日
- 16日(水) 専門医によるカウンセリング
- 21日(月) 生徒による授業評価アンケート③
- 23日(水) **勤労感謝の日**
- 28日(月) 生徒自宅学習日
- 29日(火) 後期中間試験(高1・2:~2日、中等部:~30日)  
卒業試験(高3:~2日)

## December 12月

- 1日(木) AM:スポーツ大会・PM:キャリア教育(中等部)  
付属推薦合格発表(高3)
- 2日(金) 校外活動(中等部)
- 3日(土) 東海大学湘南校舎見学研修会(保護者対象)
- 4日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑤(高校)
- 5日(月) 朝礼 短縮授業 答案返却日(高3)
- 6日(火) 特別講座開始(高3)
- 10日(土) GTEC受検日②(高校)  
保護者会(中3)
- 11日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑤(中等部)
- 12日(月) 2時限授業  
後期中間試験答案返却(3時限以降)(中等部・高1・2)
- 13日(火) 校医相談日
- 15日(木) 高校入試相談日(生徒自宅学習日)
- 16日(金) 高校入試相談日(生徒自宅学習日)
- 17日(土) 付属推薦入学試験合格者説明会(湘南校舎)
- 18日(日) 付属推薦入学試験合格者説明会(湘南校舎)
- 24日(土) 2時限授業  
冬期休暇前諸注意・大掃除(3・4時限)
- 26日(月) 冬期講習(~28日)
- 29日(木) 年末年始休暇(~1/5日)

## 編集後記

先月号の小欄で嫌われ者について触れたところ、「彼らに共通しているのは手足の本数が人間とは異なる点だ」というご指摘をいただきました。確かに、われわれと同じ4本の手足を持つ動物を気味悪く感じる人は少ないかもしれませんが、きっと、より本質的に言うところ「できるだけ人間と近い姿をしていること」が親しみを覚える条件なのでしょう。ケンタウロス(1対の腕に2対の脚)や人魚などに対して不気味さや嫌悪感を抱くことは少ないのですから。地球上で最も凶暴で、私たちが最大限の警戒を払うべき存在は人類だということに、奇妙な話ですね。(の)